

教員推薦図書 2023年8月

推薦教員	経営学科 徳永 先生	【推薦コメント】 副題に惑わされないで欲しい。本書は、教養とは何か、教養を身につけることの重要性を論じるもので、この大学の皆さんにとっても十分有意義なものである。（東大で学んでいても教養のない人はいる。） 本書は、学問や知識、教え授けられ身につける過程、人の立ち居振る舞いに現れる心の豊かさや品格、といった教養の3つの側面について論じた後、情報が溢れる今の時代に固有の「教養の力」について述べている。 教員である私は、仕事頭で2つ目の側面を最も興味深く読んだが、学生の皆さんにもその章をぜひ味わってほしい。知識を得ることではなく、教養を身につけることで将来生きる力を養うことこそが大学での学びの本質であるとの考えに、少しでも共感してくれるようになるかも知れない。また、教養教育の場としての家庭の重要性や、教養教育としての機能を失った英語教育の現状などの議論は、皆さんが誰かに何かの働きかけを行うきっかけになるかも知れない。
書名	教養の力 ～東大駒場で学ぶこと～ (集英社新書)	
著者名	斎藤 兆史	
出版社	集英社	
請求記号	377.28 / Sai	
資料ID	901125011	